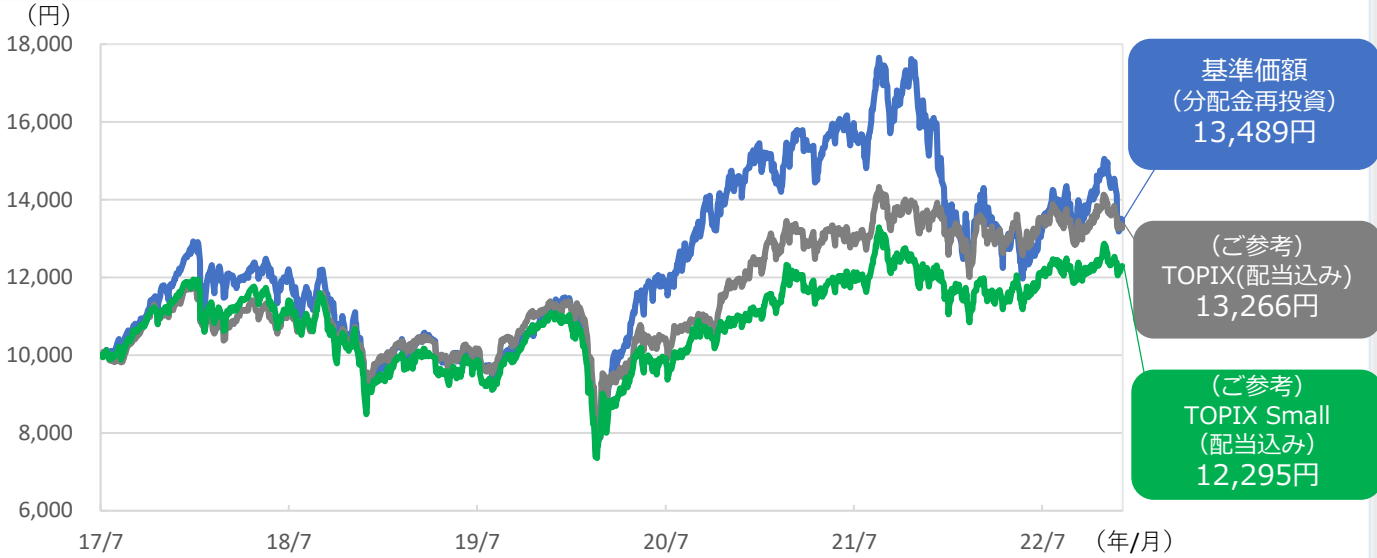




平素より「日本中小型株ファンド（愛称：発掘名人）」をご愛顧いただきありがとうございます。
当資料では、当ファンドが足元で注目しているテーマや今後の見通しについてご紹介します。

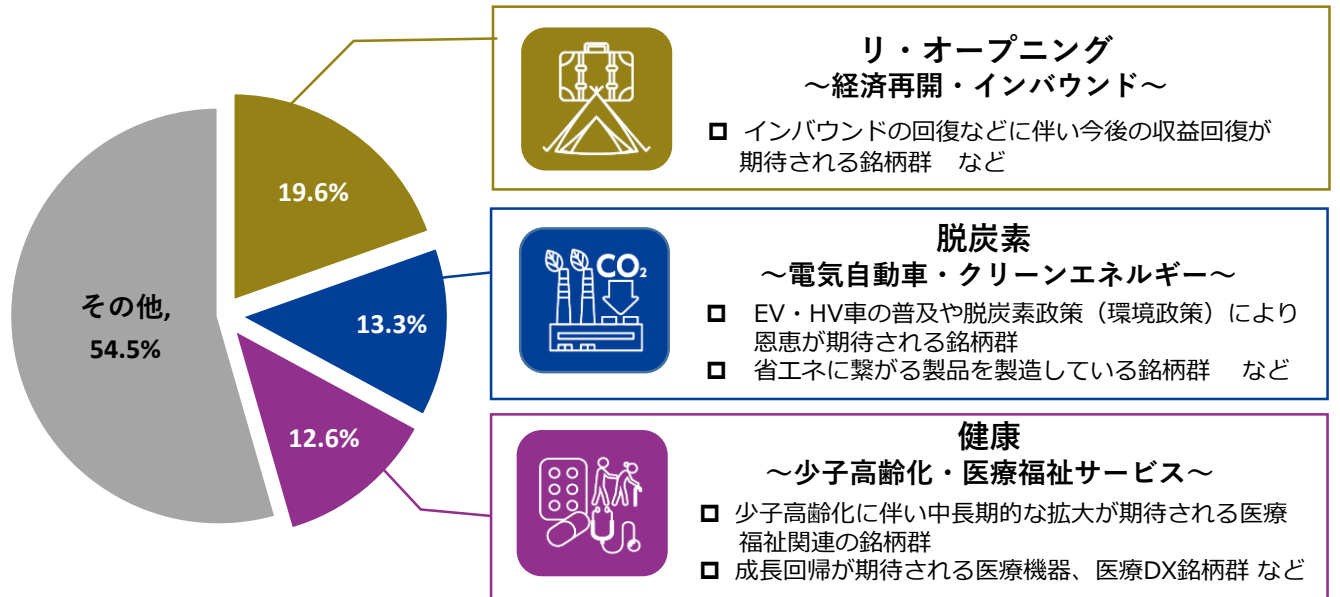
基準価額の推移



期間：2017年7月28日（設定日前営業日）～2022年12月30日（日次）
 ※基準価額は、設定日前営業日を10,000円として計算したものです。
 ※基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものと計算しています。
 ※基準価額は、1万口当たり、信託報酬控除後です。
 ※東証株価指数（TOPIX）（配当込み）およびTOPIX Small（配当込み）については、2017年7月28日を10,000円として計算したものです。
 いずれの指数とも当ファンドのベンチマークではありません。

足元で注目しているテーマ

2022年12月末時点で、当ファンドが注目しているテーマと、上位テーマへの投資割合は以下の通りです。



リ・オープニング ～経済再開・インバウンド～

- インバウンドの回復などに伴い今後の収益回復が期待される銘柄群 など



脱炭素 ～電気自動車・クリーンエネルギー～

- EV・HV車の普及や脱炭素政策（環境政策）により恩恵が期待される銘柄群
- 省エネに繋がる製品を製造している銘柄群 など



健康 ～少子高齢化・医療福祉サービス～

- 少子高齢化に伴い中長期的な拡大が期待される医療福祉関連の銘柄群
- 成長回帰が期待される医療機器、医療DX銘柄群 など

※比率は対純資産総額比（マザーファンドベース）です。※その他には短期金融資産等を含みます。
 ※投資テーマおよび各テーマへの分類は、ちばぎんアセットマネジメント株式会社が考えるものであり、適宜見直しを行います。

上記は過去の情報または運用実績であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日本株中小型株ファンド（愛称：発掘名人）」へのご理解を深めていただくことを目的として、ちばぎんアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。■当資料のお取扱いについては最終ページの【ご注意事項】をご覧ください。

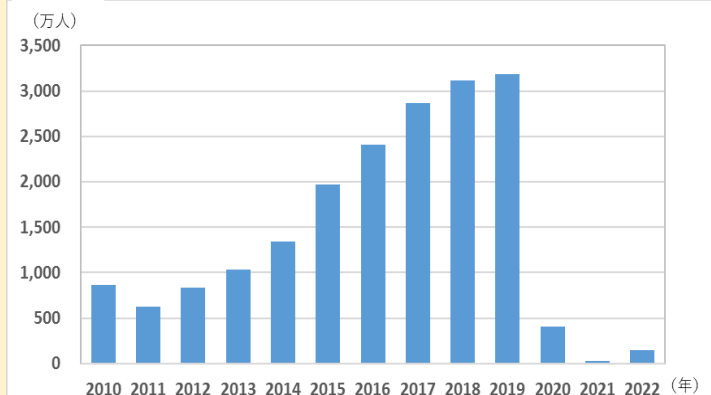
注目テーマ&組入銘柄紹介

**リ・オープニング**
～経済再開・インバウンド～

コロナ禍で業績が落ち込んだものの、訪日外国人客数が回復することにより恩恵を受けやすい「リ・オープニング銘柄」に注目しています。

中国でゼロコロナ政策が転換されるなど、国際的にも徐々に出入国制限が緩和され足元では訪日外国人人数が増加傾向にありますが、新型コロナウイルス流行前の水準を大幅に下回っていることから、今後、国内の幅広い分野への経済効果が期待されます。

訪日外国人数の推移



期間：2010年～2022年10月

※2010年～2021年は確定値、2022年1月～2022年10月は暫定値

(出所) 日本政府観光局 (JINTO) のデータを基にちばぎんアセットマネジメント作成

壽屋

- 海外でも人気の高いアニメのフィギュアやプラモデルの企画・製造・販売を手掛ける企業です。
- アジア、北米を中心に海外販路があり、海外で高まるクールジャパンへの需要も捉えています。また、秋葉原などに自社店舗を保有しており、訪日外国人増加による恩恵も期待されます。
- 自社IP (キャラクターなどの知的財産権) の創出に注力しており、収益性の高さに繋がっています。

※業種は東証33業種分類によるものです。

上記のテーマおよび銘柄例はあくまで参考として記載しており、当ファンドへの組入を保証するものではありません。また、当該銘柄を推奨するものでもありません。

その他製品、東京スタンダード市場

株価推移



期間：2017年12月29日～2022年12月30日 (日次)

出所：ブルームバーグのデータなどを基にちばぎんアセットマネジメント作成

今後の見通しについて

世界の株式市場では、高インフレが続くなか今後も世界的に利上げが続く見通しであり、金利上昇による景気や企業業績への悪影響が懸念される状況です。

一方で、国内株式市場は、インバウンド需要の伸びが続くことが予想されるほか、コロナ収束による個人消費の回復などがけん引役となり、緩やかな回復が見込まれます。また、日銀の金融政策修正への思惑がくすぶっており、円高が意識される局面では内需関連株への物色が広がると考えられます。日銀の政策スタンスや外国為替市場の動向などに注意を要しますが、国内の成長株や新興株は株価の割安感があり、今後の業績見通しが良好な銘柄は投資妙味が高いと考えられます。

上記は過去の情報または運用実績であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日本株中小型株ファンド(愛称:発掘名人)」へのご理解を深めていただくことを目的として、ちばぎんアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。■当資料のお取扱いについては最終ページの【ご留意事項】をご覧ください。



投資リスク

ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資者の皆様は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、全て投資者の皆様に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。**

価格変動リスク、流動性リスク

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。

これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

ご購入の際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

お申込みメモ

購 入 単 位	販売会社が個別に定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購 入 価 額	購入申込受付日の基準価額とします。 (基準価額は1万口当たりで表示しています。)
換 金 単 位	販売会社が個別に定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換 金 価 額	換金申込受付日の基準価額とします。
換 金 代 金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申 込 締 切 時 間	原則として、販売会社の営業日の午後3時までとします。
換 金 制 限	ファンドの規模および商品性格などにに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間および金額の制限を行う場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購 入・換 金 申 込 受 付 の 中 止 お よ び 取 消	金融商品取引所等における取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受け付けた購入・換金のお申込みの取り消しを行うことがあります。
信 託 期 間	無期限(2017年7月31日設定)
繰 上 償 還	次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了(繰上償還)させることができます。 ・受益権の口数が5億口を下回った場合 ・ファンドを償還することが受益者のために有利であると認める場合 ・やむを得ない事情が発生した場合
決 算 日	毎年5月30日(休業日の場合は翌営業日)
収 益 分 配	年1回、毎決算時に分配の方針に基づき分配します。 「分配金受取りコース」と「分配金再投資コース」の2つの申込方法があります。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。
課 税 関 係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度および未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除の適用があります。

■当資料は、投資者の皆様へ「日本株中小型株ファンド(愛称:発掘名人)」へのご理解を深めていただくことを目的として、ちばぎんアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。■当資料のお取扱いについては最終ページの【ご留意事項】をご覧ください。



ファンドの費用

《投資者が直接的に負担する費用》

購入時手数料	購入申込受付日の基準価額に 3.3% (税抜3.0%) を上限として販売会社が定める率を乗じて得た額とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	ありません。

《投資者が信託財産で間接的に負担する費用》

運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対して 年率1.584% (税抜1.44%) を乗じて得た額とします。
その他の費用・ 手数料	組入有価証券の売買委託手数料、信託事務にかかる諸費用等はその都度、監査費用は日々、ファンドが負担します。これらの費用は、運用状況等により変動する等の理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「お申込みメモ」、「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

委託会社・その他の関係法人の概要

- 委託会社：ちばぎんアセットマネジメント株式会社 [ファンドの運用の指図]
 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第443号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
 ホームページ：<http://www.chibagin-am.co.jp/>
 サポートダイヤル：03-5638-1451 受付時間 9:00～17:00 [土日・祝日等は除く]
- 受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社 [ファンドの財産の保管および管理]
- 販売会社：下記の【販売会社一覧】をご覧ください。[募集・販売の取扱い、目論見書・運用報告書の交付等]

販売会社一覧

商号等	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第39号	○	○	
ちばぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第114号	○		
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第38号	○		

【ご留意事項】

- 当資料はちばぎんアセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は、最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により運用方針等が変更される場合があります。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

■ 当資料は、投資者の皆様へ「日本株中小型株ファンド(愛称:発掘名人)」へのご理解を深めていただくことを目的として、ちばぎんアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。■ 掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。■ 当資料のお取扱いについては最終ページの【ご留意事項】をご覧ください。